



2020年7月13日

各位

会社名	株式会社カーブスホールディングス
代表者名	代表取締役社長 増本 岳 (コード番号：7085 東証一部)
問合せ先	取締役管理本部長 松田 信也 (TEL. 03-5418-9922)

(訂正) 「2020年8月期第3四半期決算補足説明資料」の一部訂正について

当社は、2020年7月13日に公表いたしました「2020年8月期第3四半期決算補足説明資料」の記載事項の一部に訂正すべき事項がございましたので、お詫び申し上げますとともに、下記のとおり訂正いたします。

なお、訂正箇所につきましては、下線を付して表示しております。

・訂正箇所

補足説明資料9ページ

1. 2020年8月期第3四半期実績

貸借対照表 増減欄の表示

以上

2020年8月期第3四半期 決算補足説明資料

2020年7月13日

Curves[®]

The power to amaze yourself.[®]

株式会社カーブスホールディングス

～明日の自分にきっと驚く～

目次

1. 2020年8月期第3四半期実績	3
2. 国内カーブス事業および コロナショック影響詳細	11
3. 戦略について	26
4. 業績予想	42
5. 株主還元について	44
Appendix	46

1. 2020年8月期第3四半期 実績

Curves[®]

連結損益計算書

(百万円) ※百万円未満切捨て

	2020年 8月期 3Q累計	参考	
		2Q累計	3Q実績 (3~5月)
売上高	19,559	14,431	5,127
売上原価	12,163	8,328	3,834
売上総利益	7,395	6,103	1,292
販売管理費	5,667	3,115	2,551
営業利益	1,728	2,988	-1,259
経常利益	1,732	3,046	-1,314
特別利益	0	0	0
特別損失	4	2	2
当期純利益	1,122	2,056	-933

連結損益計算書（地域別）

(百万円) ※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

	2020年8月期 8月期3Q累計		3Q実績 (3~5月)
	実績	売上高比	実績
売上高	19,559	100.0%	5,127
国内	19,147	97.9%	4,968
海外	411	2.1%	159
営業利益	1,728	8.8%	-1,259
国内	2,899	14.8%	-883
海外	-192	-1.0%	-49
調整額	-979	-	-327

* 海外事業の売上・営業利益について

海外事業は、海外法人2社（Curves International, Inc, Curves Europe B.V.）によるグローバルフランチャイズ事業、欧州FC本部事業で構成されています。

海外事業売上、営業利益には、日本国内事業からのCurves International, Inc,へのロイヤルティ支払い、フィットネス機器購入などの売上、海外子会社2社からの日本法人への指導料などのコストは含まれておりません。

売上高

第3四半期累計 **195**億円 第3四半期 (3-5月) **51**億円

コロナショックの影響を受け、大幅な減収

- ・ 3月8日～15日全店休業、4月8日から5月末まで緊急事態宣言を受け順次全店休業、休業期間中の会費は全額返金
- ・ 営業期間においても休会会員の増加、休会期間会費は全額返金
- ・ 入会数減、退会増などによってロイヤルティ等収入、直営店売上に甚大な影響(会費返金分のロイヤルティ等は加盟店に全額返金)
- ・ 会員向け物販売上は休業中も影響は軽微
- ・ 海外事業は決算期のずれにより2ヶ月遅れでの連結取込みのため、3Q時点ではコロナの影響は軽微

営業利益

第3四半期累計 **17**億円 第3四半期 (3-5月) \triangle **12**億円

経常的経費のコストダウン ⇒ 3Q販管費 \triangle 0.7億円

戦略施策によるコストの増加⇒ 3Q +13億円

- ・ 会員様との関係維持のための広報、発行物配布⇒ 原価 2.7億円
- ・ 加盟店への経営支援金 ⇒ 販管費 10.3億円

国内	スポット：	
	FC新規出店や契約更新などによって得られる一時的な収入	
	FC新規出店に伴う加盟金やフィットネス機器販売などの収入 契約更新に伴うフィットネス機器販売などの収入	
	ベース：	
	店舗数、会員数などに連動して得られる継続的な収入	
	ロイヤルティ等	FC店の会費売上などに対するロイヤルティや 会員管理事務手数料などの収入
	広告分担金	マーケティング等のためにFC店から拠出される 収入
	フランチャイズ関連	その他、フランチャイズ店から得られる収入
会員向け物販	会員向けの商品販売による収入、当社グループが 会員へ直販し販売手数料をFC店に支払	
直営事業	直営店経営による収入	
その他	その他	

海外

(百万円) ※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

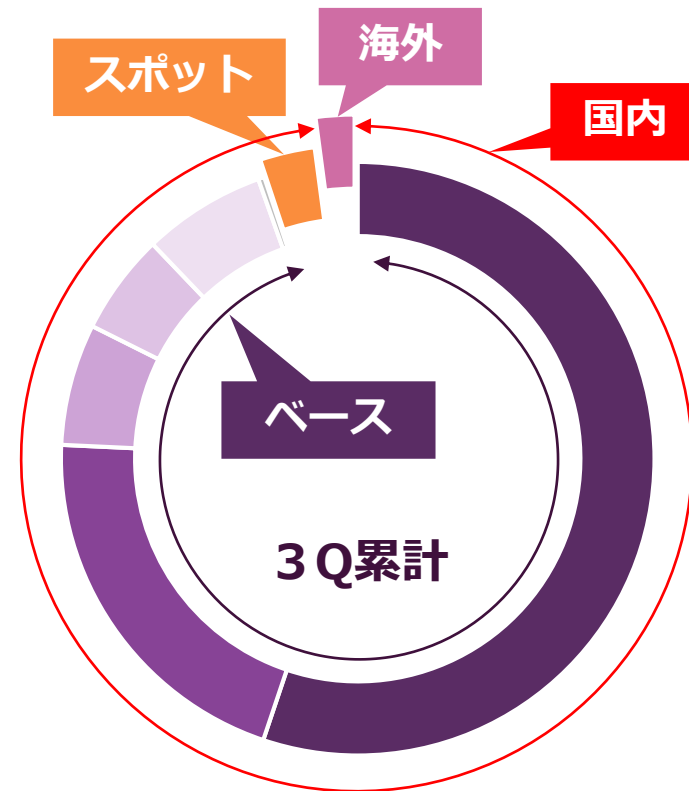
	2020年 8月期 3Q累計	売上高構成比		3Q実績 (3~5月)
		海外比率	国内構成比	
売上高	19,559	100.0%	-	5,127
国内	19,147	97.9%	100.0%	4,967
スポット	586		3.1%	167
ベース	18,561		96.9%	4,800
ロイヤルティ等	4,027		21.0%	738
広告分担金	1,073		5.6%	57
FC関連	1,310		6.8%	296
会員向け物販	10,787		56.3%	3,518
直営事業	1,295		6.8%	173
その他	65		0.3%	15
海外	411	2.1%	-	159

コロナショックによりスポット、ベースともに減収

- ・スポット 前年同期比75.8% (3~5月)
- ・ベース 前年同期比70.7% (3~5月)

プロテインなど会員向け物販は前年並みを維持

- ・会員向け物販 前年同期比94.4% (3~5月)



※コロナショックによる業績への影響の詳細はP.11

貸借対照表

(百万円) ※百万円未満切捨て

	2019年 8月期	2020年 8月期3Q	増減額	主な増減内訳
流動資産	11,281	11,009	△ 272	現金及び預金△1,298、 商品+873
固定資産	22,943	22,110	△ 833	
有形固定資産	323	322	△ 1	
無形固定資産	22,083	21,336	△ 747	商標権△584、その他△173、 ソフトウェア+56
投資その他の資産	537	451	△ 86	
資産合計	34,224	33,120	△ 1,104	
流動負債	8,018	7,601	△ 417	支払手形及び買掛金△423
1年内長期借入金	1,840	1,840	+0	
固定負債	18,464	16,894	△ 1,570	
長期借入金	14,260	12,880	△ 1,380	
負債合計	26,482	24,495	△ 1,987	
株主資本	7,599	8,363	+764	
純資産合計	7,742	8,624	+882	資本金+828、資本剰余金+828 利益剰余金△893
負債純資産合計	34,224	33,120	△ 1,104	

第3四半期（3～5月）現預金減少額 Δ 2.6億円

▲公募増資払込金による増加

▲コロナショックにともなう一時的なキャッシュアウト増加

主な内容

(億円)

・ 公募増資	+16.5	
・ 償却前税引前利益	Δ 8.8	… Point①
・ プロテイン在庫投資	Δ 8.0	… Point②
・ 借入金返済	Δ 4.6	
・ その他	+2.3	

Point①

加盟店への経営支援金 10.3億円

休業期間の売上減の支援、休会会員の一部会費補填の支援を実行
第4四半期も継続予定（支払総額は減少）

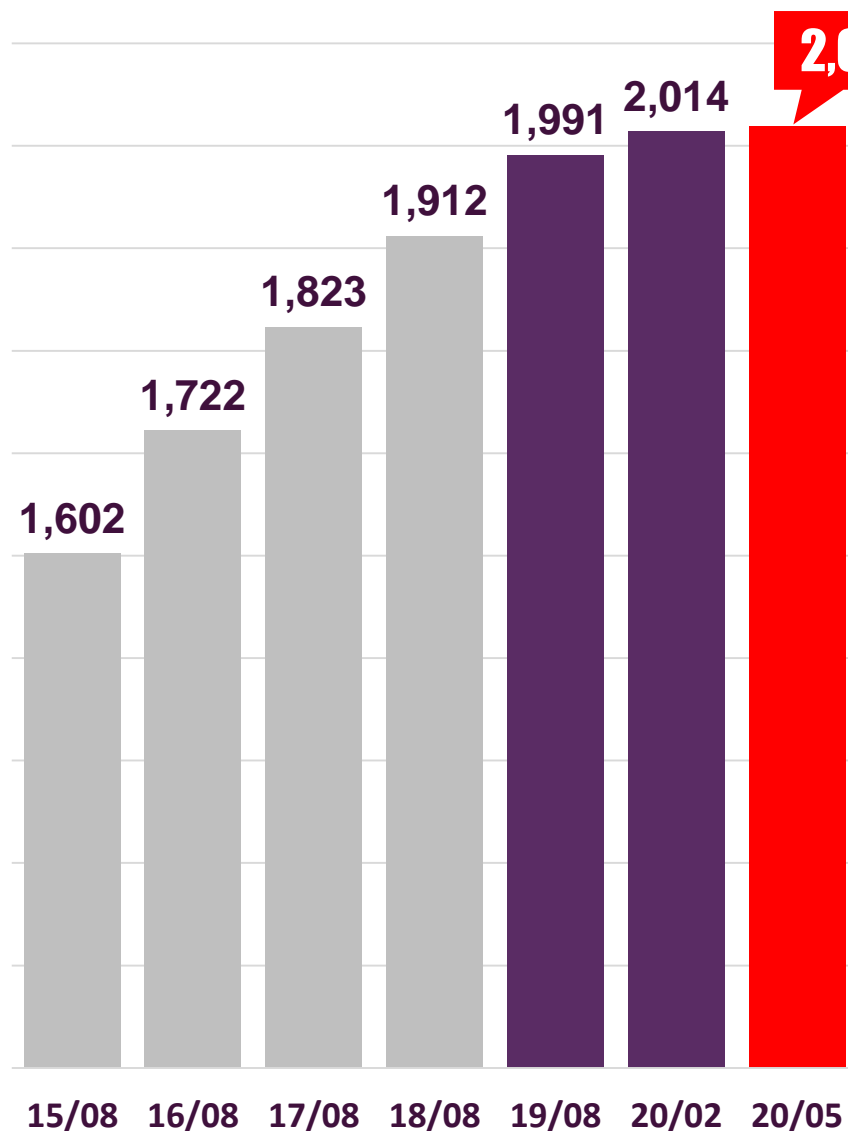
Point②

プロテイン在庫投資増 8億円

感染まん延の場合の工場休業リスクに備え、安定供給のためプロテイン在庫を積み増し

2. 国内カーブス事業
および
コロナショック影響詳細

Curves[®]



国内 **2,019** 店舗

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による出店延期
(延期15店)

出店数 **7** 店

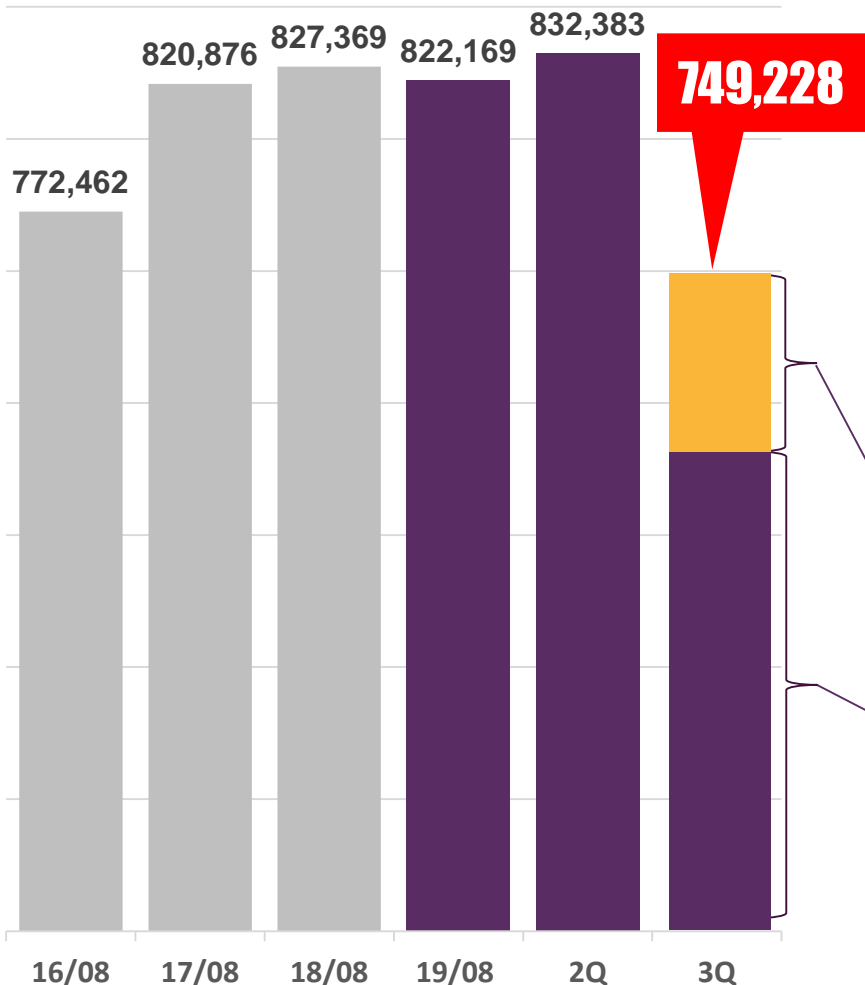
閉店数 **2** 店

純増数 **+5** 店

※第12期第3四半期会計期間
(2020年3月~2020年5月)

国内事業 店舗臨時休業の状況

期間	店舗数	営業店舗数	休業店舗数	
3月1日～7日	2,014店舗	2,014店舗	0店舗	
3月8日～15日	2,014店舗	0店舗	2,014店舗	6営業日全店臨時休業
3月16日～4月10日	2,014店舗	2,014店舗	0店舗	
4月11日～4月21日	2,014店舗	1,165店舗	849店舗	緊急事態宣言7都府県 849店舗 全店休業（4月8日以降順次休業） その他隣接地域においても都道府 県方針等にそって休業
4月22日～5月6日	2,018店舗	0店舗	2,018店舗	緊急事態宣言全国拡大に伴い、全 店臨時休業
5月7日～5月31日	2,018店舗	166店舗	1,852店舗	緊急事態宣言解除地域より県方針 等にそって営業再開 5月31日時点で994店舗が営業再 開
6月1日～6月7日	2,019店舗	1,994店舗	25店舗	一部地域を除き営業再開
6月8日～	2,019店舗	2,018店舗	1店舗	1店舗を除き営業再開 (残り1店は7月20日再開予定)



会員数 74.9 万人

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による入会数激減、退会増
- ・2月末対比 8.3万人減少
- ・特別休会制度運用によって実質的な会員数(休会を除く会員数)が減少

前期末対比会員数 Δ 7.3 万人

特別休会数 20.3 万人

休会を除く会員数 54.5 万人

退会率(月平均) 2.8% (2019年9月~2020年5月)

※前年同期 2.5% (2018年9月~2019年5月)

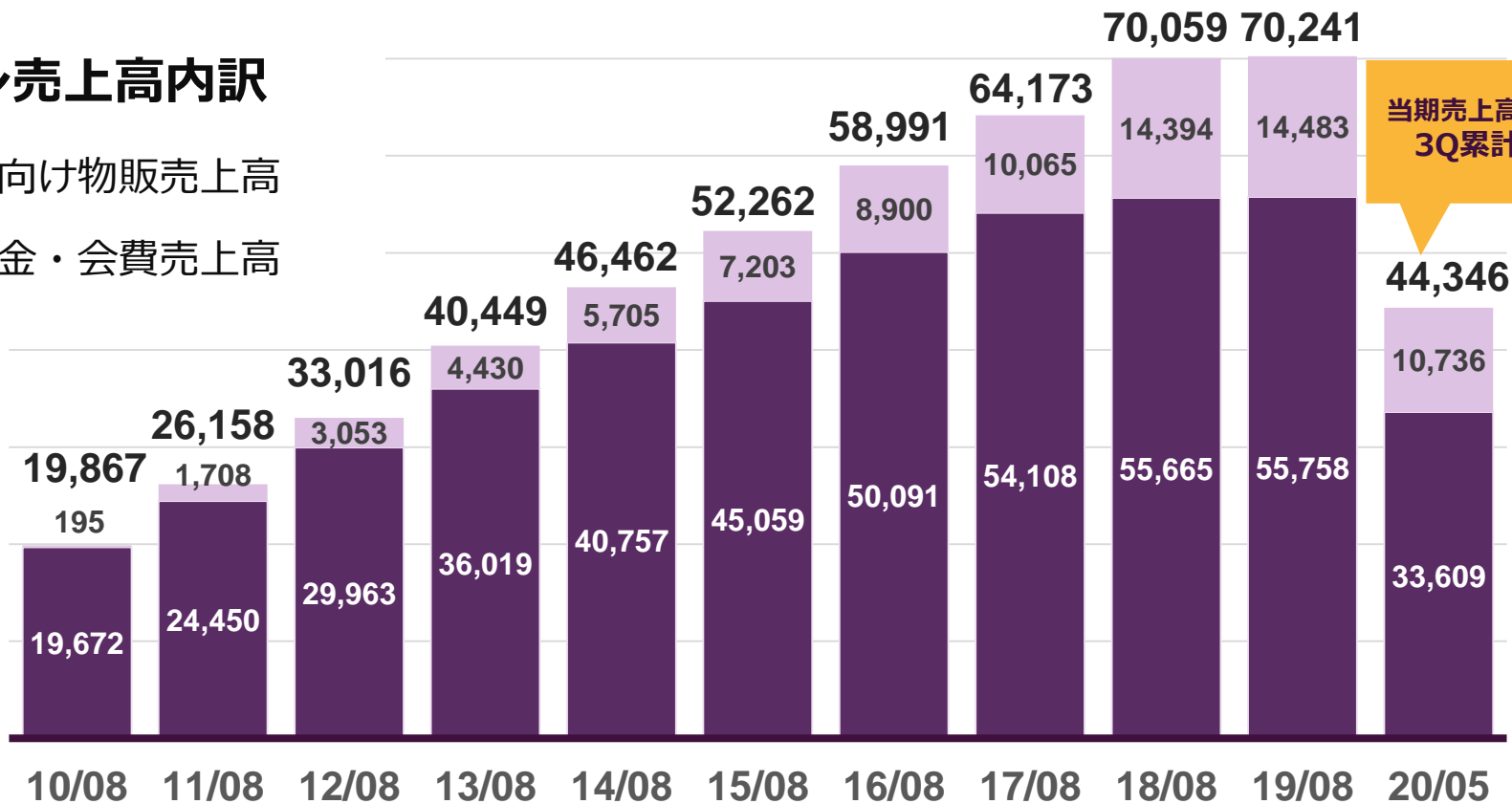
(人)

16/08月期	17/08月期				18/08月期				19/08月期				20/08月期		
4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
772,462	807,107	784,773	799,107	820,876	838,702	806,467	820,044	827,369	845,081	819,016	823,069	822,169	864,345	832,383	749,228

※千人未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

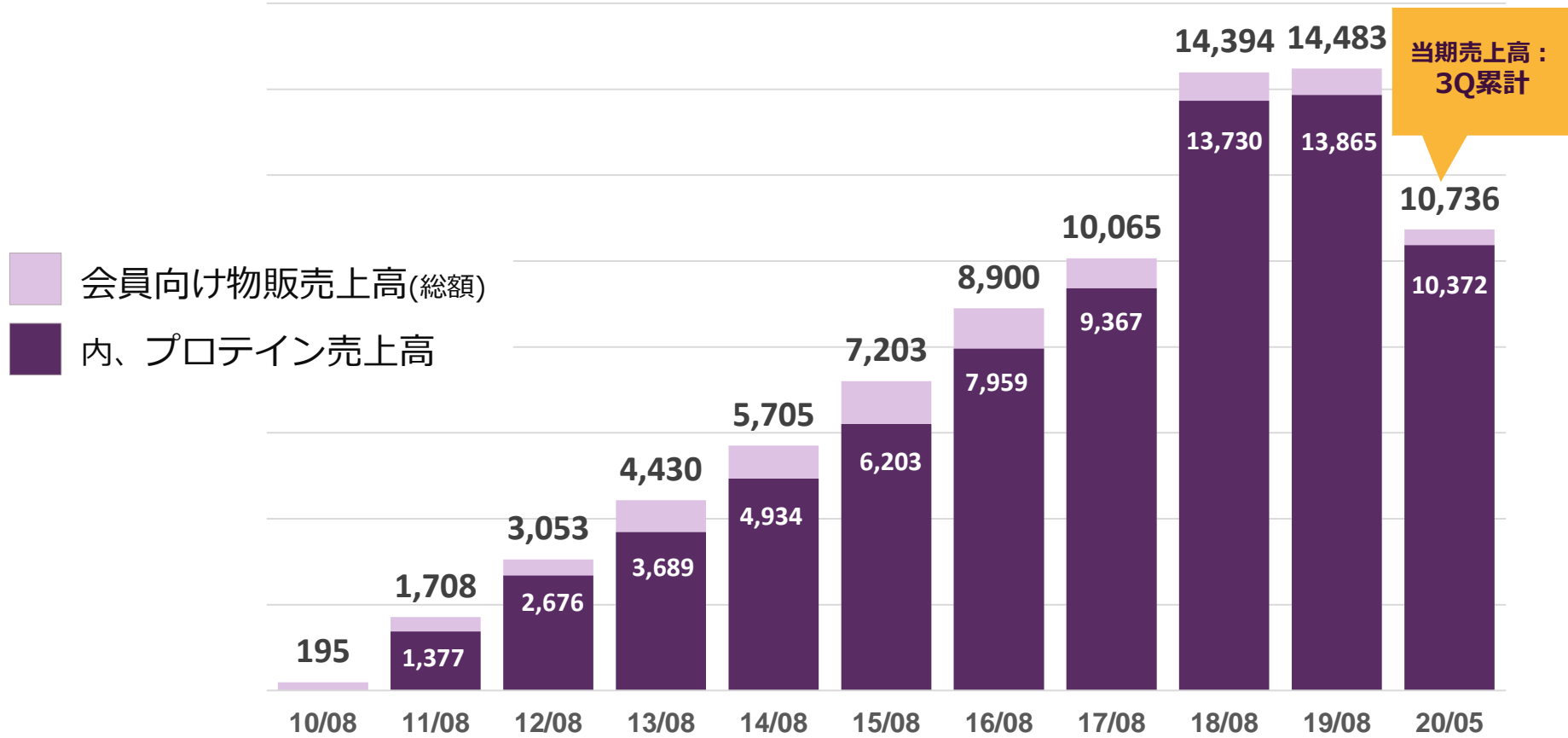
チェーン売上高内訳

- 会員向け物販売上高
- 入会金・会費売上高



(百万円) ※百万円未満切捨て

	10/08	11/08	12/08	13/08	14/08	15/08	16/08	17/08	18/08	19/08	20/05
チェーン売上高	19,867	26,158	33,016	40,449	46,462	52,262	58,991	64,173	70,059	70,241	44,346
会員向け物販	195	1,708	3,053	4,430	5,705	7,203	8,900	10,065	14,394	14,483	10,736
入会金・会費	19,672	24,450	29,963	36,019	40,757	45,059	50,091	54,108	55,665	55,758	33,609



(百万円) ※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

	10/08	11/08	12/08	13/08	14/08	15/08	16/08	17/08	18/08	19/08	20/05
会員向け物販売上高	195	1,708	3,053	4,430	5,705	7,203	8,900	10,065	14,394	14,483	10,736
内、プロテイン売上高	-	1,377	2,676	3,689	4,934	6,203	7,959	9,367	13,730	13,865	10,372
会員向け物販に占めるプロテイン比率	-	80.6%	87.7%	83.3%	86.5%	86.1%	89.4%	93.1%	95.4%	95.7%	96.6%
プロテイン前年同期比	-	-	194.4%	137.8%	133.8%	125.7%	128.3%	117.7%	146.6%	101.0%	99.4%

前年同月比	3月	4月	5月
入会数	20.0%	6.5%	9.4%
退会数	109.9%	161.9%	149.2%

会員数	81.4万人	77.8万人	74.9万人
特別休会数	10.9万人	19.2万人	20.3万人
休会を除く会員数	70.4万人	58.6万人	54.5万人

※千人未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

▲入会数大幅減少、退会数増加

前年同月比	3月	4月	5月
チェーン売上高*	73.5%	46.4%	32.6%
当社連結売上高（国内）	92.0%	66.4%	55.6%
ロイヤルティ等（売上高）	68.9%	40.0%	7.9%
会員向け物販（売上高）*	103.5%	91.8%	87.4%
FC店向け経営支援コスト	531百万円	214百万円	289百万円

※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

▲休業・休会に伴う売上減少

▲休業補償等のFC店向け経営支援を実施

*チェーン売上高：FC店を含めた入会金・会費売上＋物販末端売上高

*会員向け物販：継続率は維持できたものの、4月5月の休業により新規販売数が大幅に減少。

前年同月比	5月	6月
入会数	9.4%	45.2%
退会数	149.2%	90.0%
会員数	74.9万人	73.9万人
休会数	20.3万人	17.9万人
休会を除く会員数	54.5万人	56.0万人
チェーン売上高	32.6%	69.7%
当社連結売上高（国内）	55.6%	70.1%
ロイヤルティ等（売上高）	7.9%	65.9%
FC店向け経営支援コスト	289百万円	140百万円

※千人未満、百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

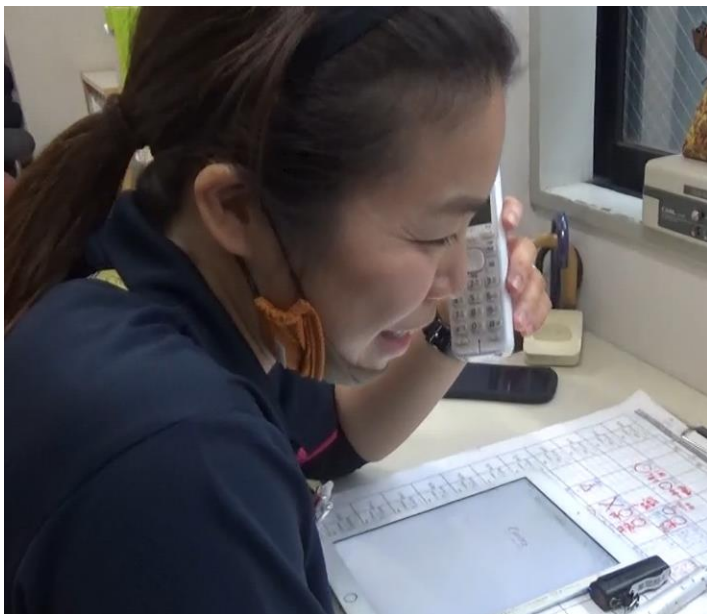
- **全国47都道府県
感染予防を徹底し、
営業再開**
- **チェーン売上高
前年同月比69.7%まで
回復**
- **新規入会も回復基調**
- **特別休会からの復帰が
スタートし休会減少**
- **徐々に正常化しつつも、
3大都市圏を中心に
未だ影響あり**

コロナショック下での

「顧客とのエンゲージメント強化」 「加盟店とのエンゲージメント強化」

1 Happy Call : 休会会員、休業中の全会員に 月2回程度の電話などでのコンタクト

- ・ 自宅での運動や食事、健康維持の相談・提案



気持ちの沈んでいるXバーさん
がいました。同級健康でいたい
のねるの質問で、「そうね、やはり
自分の足で歩きたいし、また
旅行も行きたいから」とおっしゃって
Telして7日ほどは、「これからは
宜しく」と少し前向きになってくれ
ました。

7日おきたメンバーさんは皆元気
私も喜しかったです。早くコロナが
70%くらいで7/6が嬉しい声があ
りました。

お元気そう「木」さん、お店のまわり歩いている
お聞き頂きます。

お元気、お走り運動ができています。→部屋は静か
「お心せめてお聞きね、ありがと」

元気、昨日お電話、まわり歩きして「け、この季節はいい」
「忘れそうなので、お電話くださうわい」

コロナショック下での

「顧客とのエンゲージメント強化」 「加盟店とのエンゲージメント強化」

② 自宅でできる運動プログラム提供

YouTube動画・小冊子・壁貼りポスターなどで提供



カーブスに通えないときの 自宅でできる「部屋トレ」

カーブスに通えない日が続くと、せきつかいた筋肉も落ちてしまいます。ほうっておけば、ますます減る一方の筋肉。カーブスでの運動ほどの効果は期待できませんが、筋トレを続けるために「部屋トレ」がおすすめです。

動画と一緒にやってみよう

「部屋トレ」の仕方

スタート 各20秒
 Aの運動 → 足踏み → Bの運動 → 足踏み → Cの運動 → 足踏み
 ↓
 足踏み ← Fの運動 ← 足踏み ← Eの運動 ← 足踏み ← Dの運動

これを2回くり返す + カーブスストレッチ6分 = 全部で30分 (24分)

5つのPoint!

- 正しいフォームで 間違ったフォームでは効果半減なので注意を!
- 筋肉を意識 意識を集中すれば、筋肉を最大限に動かせる!
- ゆっくりと ゆっくりやれば体重が負荷となって効果的!
- 無理はしない 体を働めたら本末転倒。まずはできる回数で!
- 呼吸を止めない 正しく筋肉を動かすためには、呼吸も大切!

足踏みのコツ
かかとからドスンと下ろさず、つま先からゆっくり着地するのがコツ。

【カーブス公式】おうちでできる! 部屋トレ ※Wi-fi環境...

67万 回視聴・3 か月前



コロナショック下での

「顧客とのエンゲージメント強化」 「加盟店とのエンゲージメント強化」

4 健康二次被害^{*}の啓発

- 多くのマスメディアでの露出に成功、社会問題としての認知が進む

新聞 全国紙 10回掲載 地方紙22回掲載

TV

NHK「おはよう日本」

NHKニュース

TBS「Nスタ」

TBS NEWS

テレビ朝日「モーニングショー」

テレビ朝日「グッド！モーニング」 等



久野 謙也氏/筑波大学体育系教授/株式会社つくばウエルネスリサーチ 代表取締役社長
出典「BEST TIMES」

*健康二次被害とは、感染予防のための外出自粛による運動不足、人の交流不足などによって、持病や関節痛の悪化、認知機能の低下、フレイル悪化などの二次的な健康被害がおきること。

コロナショック下での

「顧客とのエンゲージメント強化」 「加盟店とのエンゲージメント強化」

5 加盟店への経営支援

- ・ オンライン研修、経営相談などコミュニケーションを充実
- ・ 休業、休会などによる売上減への経営支援金

6 オンライン体操教室「おうちでカーブス」の開発

重点地域：欧州 2月末店舗数185店

(イギリス37店、イタリア55店、スペイン52店)

*当社グループがFC本部を経営する直轄エリアのみ。

他地域は、マスターライセンスがオランダ、ギリシャ、東欧諸国、ロシア、ウクライナなどでFC本部経営

- ・ 3月～5月までロックダウンにより、欧州ほぼ全店が休業
- ・ 6月127店舗が営業再開、会員数の回復途上
- ・ 18店舗が営業再開せずに閉店決定
- ・ 40店程度の閉店の可能性あり

* 決算期のずれにより2ヶ月遅れでの連結取込み

3. 戦略について

Curves[®]

(1) afterコロナ、withコロナ における取り組み

Curves[®]

The power to amaze yourself.[®]

～明日の自分にきっと驚く～

<当面の営業戦略>

1 感染予防を徹底した営業

カーブスでは感染予防対策を徹底しています

カーブス 安心安全対策 10のお約束


 <p>コーチは健康管理を徹底し、常にマスクを着用しています</p>	 <p>メンバーさんにも来るとき、帰るときはマスクを着用いただいています</p>	 <p>体調が悪い方には運動をご遠慮いただいています</p>
 <p>ソーシャルディスタンス 24人までの人数制限をしています</p>	 <p>ソーシャルディスタンス マシンとマシンの距離をあけて営業しています</p>	 <p>ソーシャルディスタンス 立ち位置の目印、ロッカーを開くなど人と人の距離をあけて営業しています</p>
 <p>手指や共有部分の消毒を徹底しています</p>	 <p>30分に1回換気をしています</p>	 <p>感染予防のためおしゃべりを控えていただいています</p>
 <p>滞在時間は30分~35分以内にしてください ご協力をお願いします</p>	<p>安心安全に通っていただけよう コーチ一同、感染予防対策を徹底してまいります</p>	

 <p>消毒の徹底</p>	 <p>隣の人と距離をあけて運動</p>
 <p>20分ごとに10分間の換気</p>	 <p>コーチはマスク着用</p>

詳しくはこちらから>>

Curves

長さを調節できる
やわらか耳ひも



通気性抜群！
こだわり素材

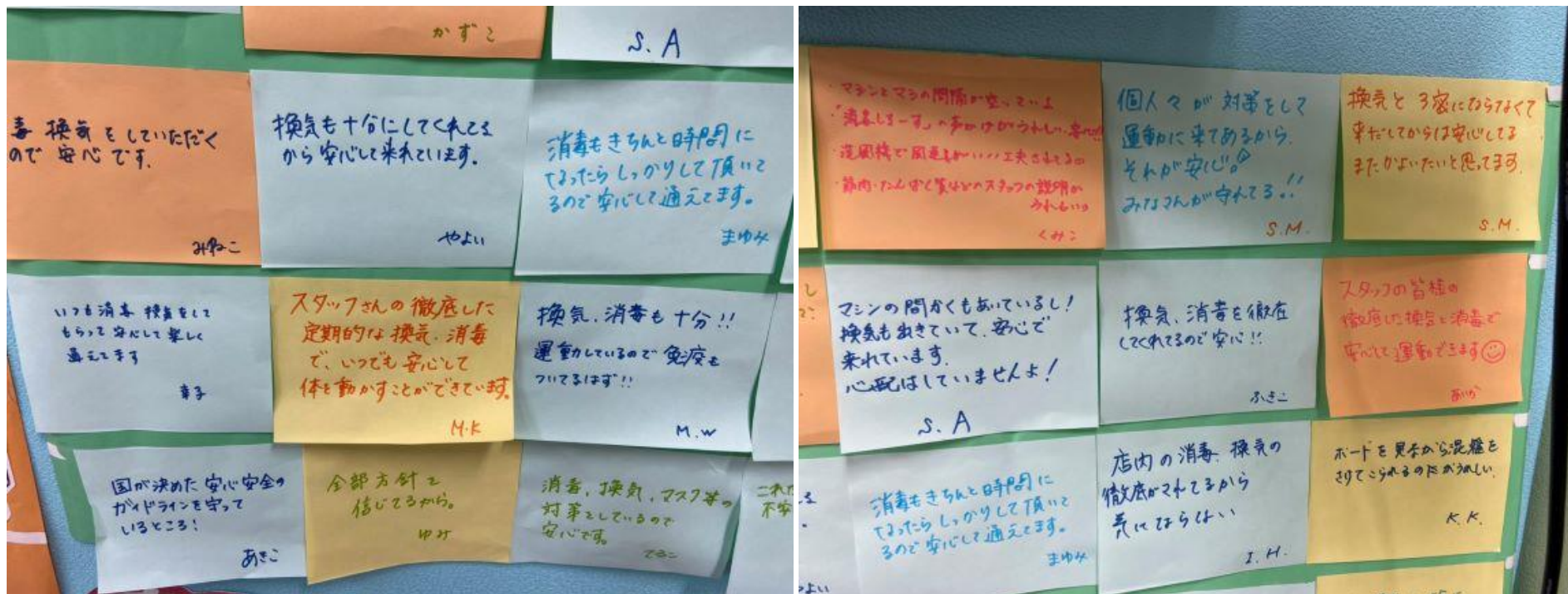
マスクを持ち上げるための
タグ

着用したまま安全に運動
ができるマスクを全会員
にプレゼント

<当面の営業戦略>

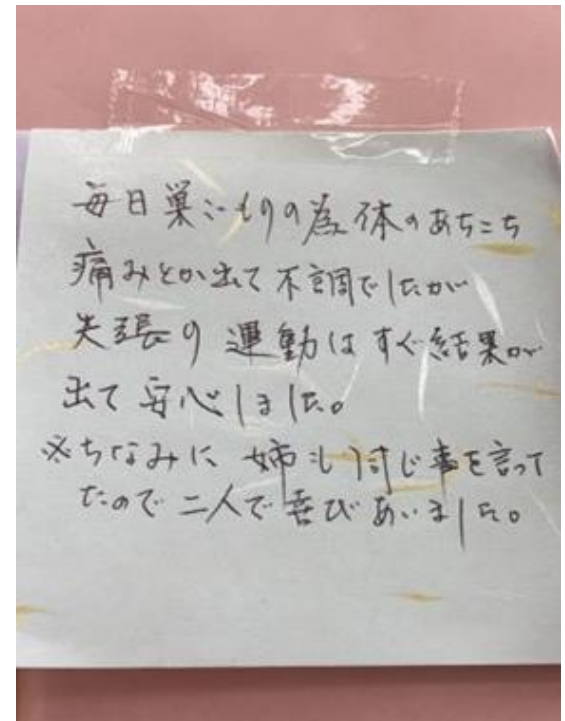
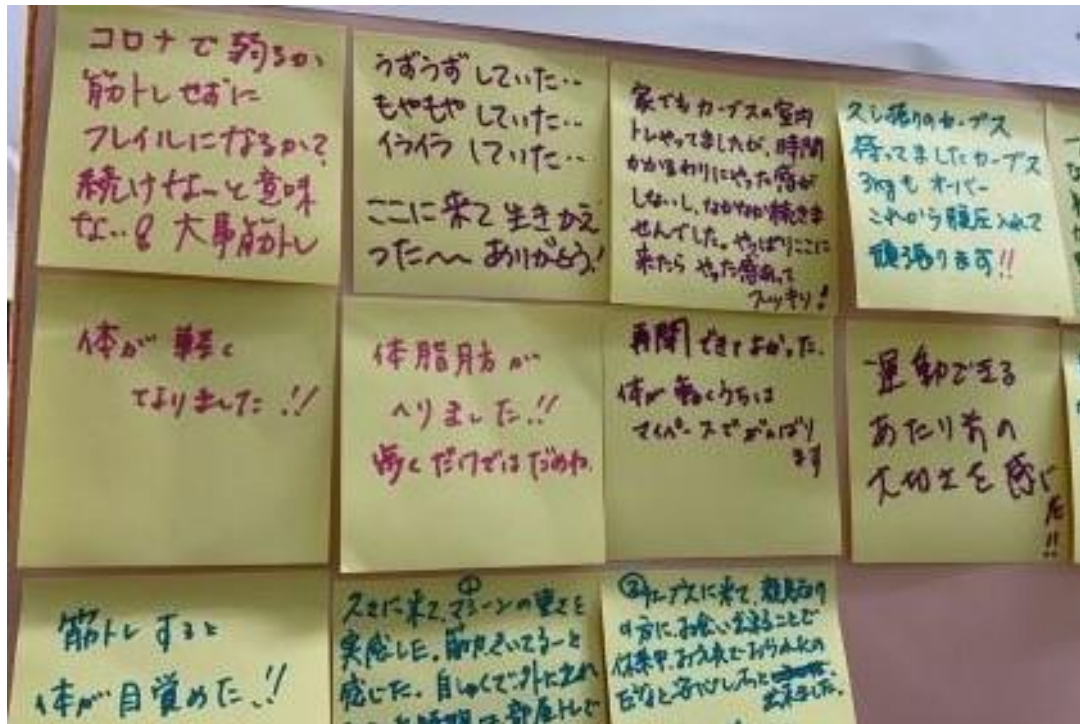
1 感染予防を徹底した営業

<お客様からの評価も良好>



<当面の営業戦略>

- 2 7月、8月 休会会員・コロナ理由退会の復帰により会員数の回復へ
 - 7月1日～10日に4.6万会員が復帰



<当面の営業戦略>

③ 9月以降から地域状況を勘案し新規会員募集も強化、事業回復の道筋をつくる

- ・クチコミ紹介マーケティング
- ・TVCM、WEB広告などマーケティング強化へ

Point

以上により、当決算期の新規会員募集本格化は時期尚早のため

- ・期末会員数は減少を予想
- ・期末実質会員数（休会を除いた会員数）は休会復帰により増加を予想

<出店・閉店>

① 7月から出店再開

② 一方で、コロナショック影響が大きい
不採算店の閉店・近隣統合を進める

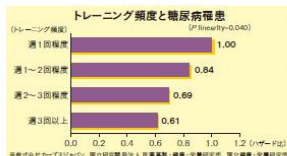
	2020年8月期 3Q累計実績 (9~5月)	2020年8月期 4Q計画 (6~8月)	2020年8月期 累計計画 (9~8月)
出店数	33店舗	11店舗	44店舗
閉店数	5店舗	10店舗	15店舗
純増数	28店舗	1店舗	29店舗
期末店舗数	2,019店舗	2,020店舗	2,020店舗

<今後への打ち手>

1 健康二次被害防止啓発キャンペーンの強化

3月～5月多数のマスメディアでの露出に成功。今後、自治体と連携し、さらに啓発を強化。

コロナ禍を経て、より顕在化する二次健康被害とはなにか



「糖尿病」編
正しい運動習慣化は、糖尿病リスクを減らすのに効果的。糖尿病の発症リスクを減らすには、週3回以上のトレーニングを行うことが効果的であるとされている。

正しい運動習慣で、二次健康被害を減らす。週3回以上のトレーニングを行うことが効果的であるとされている。

「糖尿病」編
正しい運動習慣化は、糖尿病リスクを減らすのに効果的。糖尿病の発症リスクを減らすには、週3回以上のトレーニングを行うことが効果的であるとされている。

運動不足による健康被害の増加は、高齢者や女性に顕著である。運動不足による健康被害の増加は、高齢者や女性に顕著である。



カーブスの感染予防対策はこうなっている？



正しい運動習慣化で“二次健康被害”を防ぐ

健康長寿社会の実現を目指すトップチームの対談

運動不足による健康被害の増加は、高齢者や女性に顕著である。運動不足による健康被害の増加は、高齢者や女性に顕著である。

■免疫力を高め、二次健康被害を予防する運動習慣を
いま収束の兆配が見えない新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、企業ではリモートワークが推奨・導入され、多くの学校は一斉休校を実施。さらに都市部を中心に、不要不急の外出を控えるように要請されている。そんな中で、老若男女問わず、多くの国民が運動不足に陥っている。しかし、一般的に感染症を発症しない・重症化させないためには手洗い・うがいといった衛生習慣とともに、「免疫力を高める」ことが重要である。そして、それには運動が極めて効果的であると久野氏は話す。

「大人子どもも高齢者の方も、自宅にいる時間が増えることで、運動不足は思った以上に深刻になっていきます。また、それによって免疫力が下がることが科学的にも立証されています。しかし、私たち研究者が小難しい言葉を並べて運動を推奨するよりも、「これをやりましょう」と、わかりやすい動画をつくって観てもらった方がよいのではないかと思いました。そこで、自宅でも今日からできる運動をシリーズで紹介したいと考えたのです」（久野氏）

あまり意識することはないが、通勤通学、買い物などふんだんに行っていた日常の運動習慣が限定されたことにより、今は意識的に運動をする必要がある時期だという。また、久野氏は運動をするメリットとして、免疫力アップとは別に「二次健康被害の予防効果」についても教えてくれた。

「運動不足で身体活動が減少し、それを放置してしまうと心身ともに健康被害が顕在化してきます。それを私は「二次健康被害」と呼んでいます。例えば高血圧や糖尿病の方は症状が悪化が懸念されますし、高齢者の方は下半身の筋肉が減ることによって骨折などの怪我をしやすくなるでしょう。それに、子どもたちも運動が足りないことでストレスを抱え、心の風邪をひきやすくなってしまいます。様々な方によって運動不足は「その先」の健康に悪影響を与えてしまうのです」（久野氏）

出典「BEST TIMES」

6/2 NHK NEWS WEB に弊社代表久野謙也(筑波大学教授)のインタビュー記事『「コロナ太り」57%が体重増加 専門家「生活習慣病のおそれ」』が掲載されました

2020年6月3日 | メディアニュース

6月2日(火) NHK NEWS WEB に以下の記事が掲載されましたのでご案内いたします。

NHK NEWS WEB ①『「コロナ太り」57%が体重増加 専門家「生活習慣病のおそれ」』

●インタビュー記事抜粋

「コロナ太り」57%が体重増加 専門家「生活習慣病のおそれ」
「糖尿病や高血圧のおそれ 企業は健康管理を」 専門家
健康政策が専門の筑波大学大学院の久野謙也教授は「テレワークが普及する一方、このまま運動不足の状態が続くと、糖尿病や高血圧症などの生活習慣病を発症するおそれがある。感染の予防が最優先ではあるがこうした2次的な健康被害についても懸念されていて、企業が社員の健康管理にこれまで以上に取組む必要が対策が必要だ」と話しています。



<今後への打ち手>

2 オンライン体操教室 『おうちでカーブス』 の開発と展開

おうちでカーブス4つの特徴

ご自宅でもカーブスの運動を続けられるように考えられた新サービスです。

① 専用運動グッズで、
カーブスのマシンと同じ動きをご自宅で再現

② コーチが見てくれるから安心！
正しくできる！続けられる！

※コーチに見てもらおうかどうかはご自分で
お選びいただけます

パソコンやインターネットは不要！
テレビも見れる！

③ 簡単に使えるタブレットを無料貸し出し！

※モニター期間のみ

④ 準備らくらく、狭いスペース(約たたみ半畳)でOK！



「家で運動したいけど、ひとりでは続けられない」
「外出機会が減ったので運動不足を解消したい」…
そんなお声にお応えし、

新サービス

おうちでカーブス

近日リリース予定

～コーチが励ましてくれる、おうち筋トレ～



いつもの筋トレをご自宅で！

コーチが励ましてくれるから頑張れる！

好きなときに、いつでもできる！

よしこさ～ん！
今日も元気に
頑張りましょう！

<今後への打ち手>

2 オンライン体操教室 『おうちでカーブス』 の開発と展開

私たち、実際にやってみました

「ひとりでは続けられないけど、
先生が見てくれるとなると頑張れます」

「狭い家ですが、十分にできました」

「出かける準備が必要ないので、気軽に続けられる！」

「お店に行けないときも
家での運動習慣がつくからいい！」

「機械オンチの私でも大丈夫でした！」 などなど



リリースに向けて開発中
東京スタジオから毎日元気に配信します！



モニター様には
専用グッズを
プレゼント！

近日モニター募集!!! お楽しみに!!!

<今後の展開>

- ・ 9月 1,000店舗規模でのテスト導入
- ・ 10月以降に順次本格化
- ・ 年内は特別休会会員の会員復帰に活用
- ・ 来年以降に新規会員獲得マーケティングを展開

<長期化を前提とした事業継続計画・実行>

- ① キャッシュポジション向上・ゼロベースでのコストダウン**
 - ▶ 50億円の資金調達を実行
 - 調達後キャッシュ：90億円
- ② FC加盟企業への経営支援の継続**
- ③ 戦略的投資の強化**

(2) 戦略の背景

Curves[®]

The power to amaze yourself.[®]

～明日の自分にきっと驚く～

<afterコロナ、withコロナの 市場環境変化>

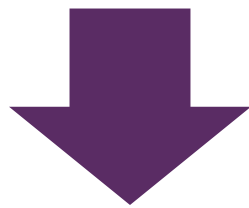
Curves[®]

The power to amaze yourself.[®]

～明日の自分にきっと驚く～

- **健康マーケットの広がり**
(コロナ太り、免疫維持改善、
基礎疾患予防)
- **非接触型サービスの需要が高まる**
(コロナ後遺症)

健康市場の量的質的变化



新しい膨大な潜在市場が生まれる

この潜在市場を取り込む戦略を展開

【健康二次被害の防止啓発の応援】

【体操教室カーブス】 +

【オンライン体操教室

『おうちでカーブス』】

4. 業績予想

Curves[®]

新型コロナウイルス感染症の影響により、当社グループは店舗の臨時休業、フランチャイズ加盟店への支援策の実施等大きな影響を受けました。現時点では、店舗の営業は再開しており回復傾向にあるものの、来期の一定期間にわたり影響が継続すると仮定して業績予想を算出しております。

(百万円) ※百万円未満切捨て、%は小数点第2位で四捨五入

	2020年8月期 累計予想 (9~8月)	2019年8月期 累計実績 (9~8月)	前年同期比
売上高	24,450	28,036	87.2%
営業利益	700	5,436	12.9%
経常利益	594	5,242	11.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	382	3,706	10.3%
1株当たり当期純利益 (円)	4.36円	60.89円	7.2%

5. 株主還元について

Curves[®]

配当方針

連結配当性向50%を目指す方針を踏まえ、普通配当**2.0**円

東証一部への上場を記念し、記念配当**2.0**円

合計**4.0**円の期末配当を予定

株主優待方針

株主様1名あたり

- ・ **500**円のクオカード

または

- ・ 健康寿命の延伸を目的に活動する団体へ**500**円の寄付

Appendix

当社グループの概要

Curves[®]

The power to amaze yourself.[®]

～明日の自分にきっと驚く～

株式会社カーブスホールディングス
(カーブス事業持株会社)

株式会社カーブスジャパン

日本フランチャイズ本部事業

株式会社ハイ・スタンダード

グループ直営店事業

Curves International, Inc.

グローバルフランチャイザー事業

Curves Europe B.V.

欧州フランチャイズ本部事業

事業概要

- 「女性だけの30分健康体操教室 カーブス」を展開
- 国内店舗数2,019店舗（直営65店舗、FC1,954店舗）
（2020年05月末時点）
- 会員数74.9万人（2020年05月末時点）

基礎データ⁽¹⁾

- 所在地：東京都港区芝浦3-9-1芝浦ルネサイトタワー11F
- 設立⁽¹⁾：2005年2月
- 売上高⁽²⁾：280億円
- 営業利益：54億円
- 当期純利益：37億円

注：
1.カーブスジャパンの設立日。カーブスホールディングスは2008年10月設立
2.19/8期の数値を使用

沿革

- 2005年02月 ベンチャー・リンクによりカーブスジャパン設立
（世界総本部とマスターライセンス契約）
- 2006年03月 フランチャイズによる全国展開スタート
- 2006年06月 100店舗を突破
- 2008年10月 コシダカホールディングスの連結子会社となる
- 2011年06月 1,000店舗を突破
- 2015年06月 神奈川県認証施設「未病センター」第一号である
「未病センターカーブス小田原」を開設
- 2018年03月 Curves International, Inc.（世界総本部）を買収
- 2018年11月 メンズ・カーブス（茅野店）を開設
- 2019年07月 CFW International Management B.V.（現・Curves
Europe B.V. 欧州FC本部）を買収
- 2019年10月 2,000店舗を突破
- 2020年03月 株式分配型スピンオフにより東京証券取引所市場
第1部に株式を上場

**私達は、
正しい運動習慣を広めることを通じて、
お客様と私達自身の豊かな人生と、
社会の問題の解決を実現します。**

顧客への本質的な提供価値

『健康生活の習慣化』

- ・ 店舗での運動だけが本質的価値ではない
- ・ 運動経験がなかった人に運動を始めてもらい、続けてもらう『習慣化』こそが私達の提供価値
- ・ 『習慣化』のための場づくり、コミュニケーション、コミュニティなどが当社グループの本当の強み

この原点に戻り、ビジネスモデルの
在り方を改革中

(見えざる) 資産

5つのエンゲージメント
(満足度を超えた絆の強さ)

- ①お客様とのエンゲージメント
- ②加盟店とのエンゲージメント
- ③働く人達とのエンゲージメント
- ④社会・地域社会とのエンゲージメント
- ⑤株主とのエンゲージメント

*コロナショック対策においても
5つのエンゲージメント強化を図る

経営技術

FC加盟企業とともに中高年向け
健康体操マーケットを創り出した

【実験思考、集合知、科学する経営】

新たなビジネスモデル、サービスの
開発のスピードアップ

▶ IRについてのお問い合わせ

カーブスホールディングス

T E L : 03-6453-8752

e-Mail : curves-ir@curves.co.jp

U R L : <https://www.curvesholdings.co.jp/>

証券コード : 7085

本資料は、2020年8月期第3四半期の決算数値をもとに、企業情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2020年7月13日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。

本決算に記載されている当社および当社グループ以外の企業や業界等にかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。